

令和3年2月13日23時08分頃の福島県沖の地震における 現地調査について

令和3年2月13日23時08分頃に福島県沖で発生した地震について、仙台管区气象台と福島地方气象台は、本日（2月14日）、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、宮城県と福島県で震度6強を観測した震度観測点の観測環境や震度観測点周辺の被害状況を把握するため緊急に現地調査を実施しました。

調査結果の概要は以下のとおりで、調査実施地域及び地震動による被害状況は別紙のとおりです。

なお、震度5強以上を観測した管内全ての観測点の調査も今後実施する予定です。

1. 震度観測点の観測環境の点検結果

震度6強を観測した以下の観測点について点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

- 「蔵王町円田」（ごおうまちえんだ）（宮城県）
- 「国見町藤田」（くにみまちふじた）（福島県）
- 「相馬市中村」（そうましなかむら）（福島県）
- 「新地町谷地小屋」（しんちまちやちごや）（福島県）

2. 地震動による主な被害状況

震度観測点から概ね200m以内の範囲で被害調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点 (観測した震度)	主な被害状況	写真番号 (別紙)
蔵王町円田* (6強)	・庁舎入り口付近のアスファルト路面に亀裂 ・石灯籠の転倒	写真1 写真2
国見町藤田* (6強)	・歩道インターロッキングのずれ(地盤沈下) ・役場敷地内の屋外掲示版の傾き	写真3 写真4

相馬市中村* (6強)	<ul style="list-style-type: none">・ 神社の石垣の崩れ・ 観測点周辺施設の門扉前の舗装割れ・ 民家室内の状況	写真 5 写真 6 写真 7
新地町谷地小屋* (6強)	<ul style="list-style-type: none">・ 庁舎外壁のモルタル剥離・ 図書館のガラスの破損 (落下)・ 民家の屋根瓦の破損 (落下)	写真 8 写真 9 写真 10

(*は気象庁以外の震度観測点)

問合せ先：仙台管区气象台 地震火山課 (田中)

電話 022-297-8171

FAX 022-297-3033

調査実施地域

別紙

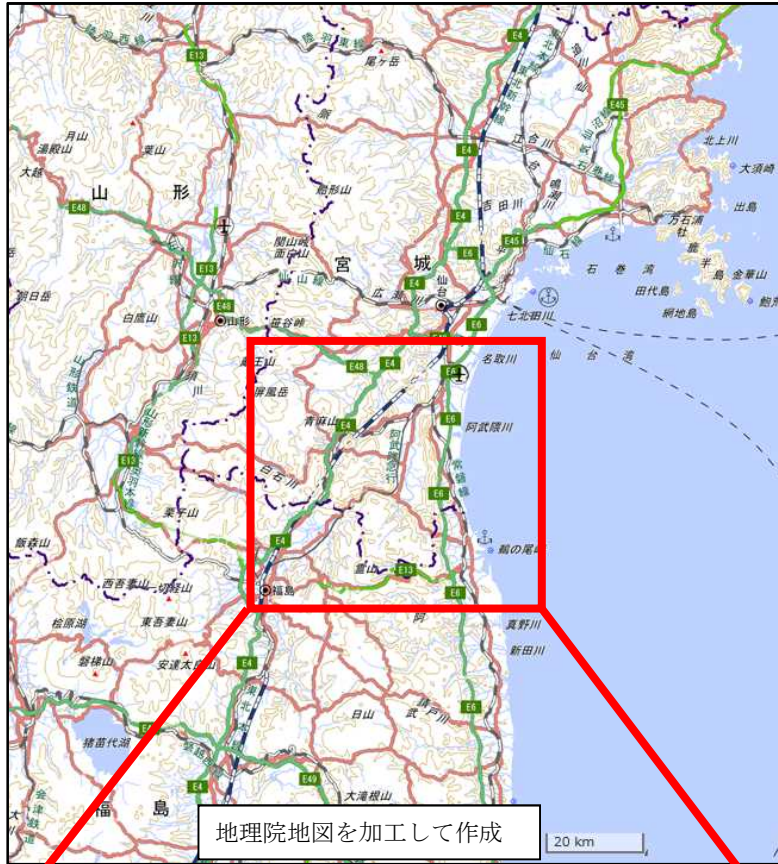


図1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）

地震動による被害状況



写真1：庁舎入り口付近のアスファルト路面に亀裂（宮城県蔵王町）



写真2：石灯籠の転倒（宮城県蔵王町）



写真3：歩道インターロッキングのずれ（地盤沈下）（福島県国見町）



写真4：役場敷地内の屋外掲示版の傾き（福島県国見町）



写真5：神社の石垣の崩れ（福島県相馬市）



写真6：観測点周辺施設の門扉前の舗装割れ（福島県相馬市）



写真7：民家室内の状況（福島県相馬市）



写真8：庁舎外壁のモルタル剥離（福島県新地町）



写真9：図書館のガラスの破損（落下）（福島県新地町）



写真10：民家の屋根瓦の破損（落下）（福島県新地町）